

平成20年度事業計画について

I 熊本市からの受託事業

1 熊本市現代美術館の施設等管理業務

- (1) 美術館管理運営業務
- (2) 美術館施設維持管理業務
 - ・ 設備等日常管理業務
 - ・ 電気・空調・防災等設備機器保守管理等業務
 - ・ 清掃業務
 - ・ 警備等業務
- (3) 美術情報システム等管理・運用業務

2 美術作品、作家等に関する調査及び研究等事業

- (1) 展覧会等の企画に伴う調査及び研究
- (2) 熊本市の作品収集に伴う予備調査
- (3) ホームギャラリーで開架する美術等に関する書籍の充実・整備
- (4) 熊本市所蔵作品の整理・保管等業務

3 美術教育普及事業等の実施

- (1) 刊行物発行
 - ① 展示評論紙「アートキッスレター」
隔月発行:年6回程度発行(予定)
 - ② 肥後っ子美術新聞「びいなす」
年3回程度発行(予定)
 - ③ 報告書・紀要「アート・ガマダス」等
年1回発行(予定)
- (2) 子ども向け教育普及プログラム等の実施
 - ① ワークショップ等の開催
 - ② メディアギャラリーの運営

4 展覧会及び講演会の企画・開催等業務

(1) 展覧会の開催

①	開館5周年記念 熊本城築城400年記念 日比野克彦展 12月15日(土)～4月6日(日)(開催中)	美術館開館5周年、熊本城築城400年に合わせ、熊本の「伝統工芸」と「城」をテーマにした日比野克彦の個展。 熊本色を生かし、「武者返し」を段ボールで制作する参加型のワークショップ等も展開。
②	ピクニックあるいは回遊展 4月19日(土)～7月6日(日)(予定)	九州・熊本の作家に注目した、九州出身の若手作家19人のグループ展。 会期中は、若い作家と市民が協働で行うイベント、ワークショップ等も多数開催。
③	メモリアーまなごしの軌跡展 7月19日(土)～10月19日(日)(予定)	「記憶」の伝達を表現する国内外の現代アーティストの作品を一挙に紹介するグループ展。 併せて、1935年に水前寺と二本木で50日間開催された「熊本博覧会」の記憶も掘り起こし、「熊本の記憶」にもスポットを当てる。
④	荒木経惟展(仮称) 11月1日(土)～2月15日(日)(予定)	2008年生まれの子供と母親を『熊本の母子像』シリーズをとして撮影。 その撮影風景や過去の来熊の様子を映像化する他、過去の代表作から初公開となる未発表写真や最新作まで、更に映像作品《アラキネマ》の全作品公開など、荒木のこれまでの軌跡を一挙公開する展覧会。
⑤	熊本アートパレード 第20回 熊本市市民美術展 2月28日(土)～3月15日(日)(予定)	市民公募展 アンデパンダン展方式
⑥	熊本の華人展 Vol.5 3月20日(金)～3月29日(日)(予定)	熊本20流派の華人達の生け花展

(2) 井手宣通記念ギャラリーによる展覧会の開催

- ・ 井手宣通画伯の作品展示

(3) ギャラリーⅢ(市民ギャラリー)による展覧会の開催

- ・ 地元作家作品の企画・展示(美術館主催)

(4) 講演会の開催

① 各展覧会関連講演会

開催日時：各展覧会開催期間中(随時)

会 場：ホームギャラリー他

② インターナショナル・アドバイザー講演会

開催予定：8月(予定)

会 場：ホームギャラリー

③ 美術と図書に関する講演会「いしいしんじ講演会(ピクニック展)」

開催予定：5月3日(土) 17:00～

会 場：ホームギャラリー

④ 高校生のための未来講座

開催予定：12月(予定)

会 場：ホームギャラリー

(5) 次年度以降開催予定企画展の企画・準備

II 財団の自主事業

1 商品販売等事業

(1) ストラップの販売

※平成19年度からの継続事業

・『CAMKくまストラップ』

2 教育普及事業

(1) アートファクトリー(仮称)

(2) 学芸員実習

(3) CAMKレクチャーカレッジ